

## ヤクシカへの捕獲圧が直接的に及ぶ範囲について（案）

### 1 捕獲の実態

#### (1) くくり罠による捕獲

一般的に罠（くくり罠）猟は、道路から数10m範囲内（平均10～50m範囲）に仕掛ける事が多い。

これは、定期的な見回りを行う際、道路から数分でヤクシカが罠に掛かったかどうか、誘引用の餌が残っているかどうかの見回りが可能なのと、掛かった個体を10分以内で、1人で林道まで搬出することが可能な距離である。

#### (2) 銃による捕獲

一般的に銃猟は、道路から数100mの範囲内（平均300～400m範囲内）にて実施する事が多い。

これは、数人がチームを形成し連携しながら猟を行う際、リーダーの管理が行き届く範囲であるとともに、捕獲した個体を数人で林道まで搬出するのが容易な距離である。

なお、谷の渡河や傾斜40度以上の急傾斜地の移動がなく、歩道があり、また1日を通じて狩猟時間に余裕があって、さらに狩猟者及び犬の能力が高い場合には、もっと遠く（例えば1000m程度）まで入山することもある。

ただし、捕獲した個体を数人で早急（1時間以内）に解体場所まで搬出する場合、道路からおおむね数100mの範囲内（最大でも500m範囲内程度）が一般的な目安となる。

### 2 ヤクシカの移動の実態

平成22年度の林野庁及び環境省等のGPSテレメトリーによる行動域と移動距離の調査結果から、ヤクシカの移動距離は約500m～1,000m程度となっている。（別添資料参照）

### 3 捕獲圧の及ぶヤクシカの生息域の範囲の検討

上記1及び2より、捕獲圧が直接的に及ぶ範囲は林道から約1km程度と想定。

#### ① くくり罠猟の場合（主として国有林及び上屋久猟友会）

$10\sim 50\text{m}$  (捕獲の範囲) +  $500\text{m}\sim 1,000\text{m}$  (ヤクシカの移動の範囲) =  $510\text{m}\sim 1,050\text{m}$

#### ② 銃猟の場合（主として屋久島町猟友会）

$300\sim 400\text{m}$  (捕獲の範囲) +  $500\text{m}\sim 1,000\text{m}$  (ヤクシカの移動の範囲) =  $800\text{m}\sim 1,400\text{m}$ となる。

（注）今後、冬期におけるシカの移動に関する情報を収集・分析し、さらに捕獲圧の及ぶ範囲について箇所毎に検討が必要。

表-1 屋久島西部地域（遺産地域内）におけるヤクシカの行動域と移動距離（林野庁調査）

測定 期間	項目	①カンカケ 雄	②カンカケ 雌	③西部北 雄	④西部北 雌	⑤西部南 雄	⑥西部南 雌	①③⑤ 雄平均	②④⑥ 雌平均
1 H22. 10. 8 ～11. 9	行動域 (ha)	63. 1	15. 8	27. 3	17. 5	40. 0	21. 4	43. 5	18. 2
	移動距離（林道からの 最大距離：m）	800	320	548	480	731	411	693	404
	最大移動距離（行動域 を正円と仮定した場 合の直径：m）	896	448	590	472	714	522	734	<b>480</b>
2 H22. 11. 5 ～12. 14	行動域 (ha)	97. 6	30. 5	18. 0	17. 8	31. 4	28. 1	49. 0	25. 4
	移動距離（林道からの 最大距離：m）	708	388	503	343	457	503	556	411
	最大移動距離（行動域 を正円と仮定した場 合の直径：m）	1, 114	622	478	476	632	598	742	<b>566</b>
3 H22. 12. 11 ～H23. 1. 25	行動域 (ha)	58. 6	24. 8	30. 3	28. 2	26. 4	19. 9	38. 4	24. 3
	移動距離（林道からの 最大距離：m）	526	617	594	320	411	434	510	457
	最大移動距離（行動域 を正円と仮定した場 合の直径：m）	864	562	620	598	580	504	688	554
4 H23. 1. 21 ～H23. 2. 24	行動域 (ha)	38. 8	28. 1	22. 1	16. 1	22. 1	13. 6	27. 7	19. 3
	移動距離（林道からの 最大距離：m）	686	343	617	388	434	274	579	335
	最大移動距離（行動域 を正円と仮定した場 合の直径：m）	702	598	530	452	530	416	588	488
1 ～ 4 平 均	行動域 (ha)	64. 5	24. 8	24. 4	19. 9	30. 0	20. 8	39. 7	21. 8
	移動距離（林道からの 最大距離：m）	680	417	566	383	508	406	585	402
	最大移動距離（行動域 を正円と仮定した場 合の直径：m）	894	558	554	500	614	510	688	522

（注）行動域（m<sup>2</sup>）は最外郭法（100%）による。移動距離（林道からの最大距離：m）は最外郭法（100%）で提示した行動範囲図から計測。  
【基礎資料の出典】平成22年度野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備調査（屋久島地域）報告書。

表-2 屋久島東部地域におけるヤクシカの行動域と移動距離（環境省調査）

項目	雄	雌
行動域 (ha)	77.1	40.5
移動距離 (林道からの最大距離 : m)	650	500
最大移動距離 (行動域を正円と仮定した場合の直径 : m)	990	718

(注) 測定期間は、雄が H22. 3. 17~8. 10、雌が H22. 4. 25~7. 3 である。

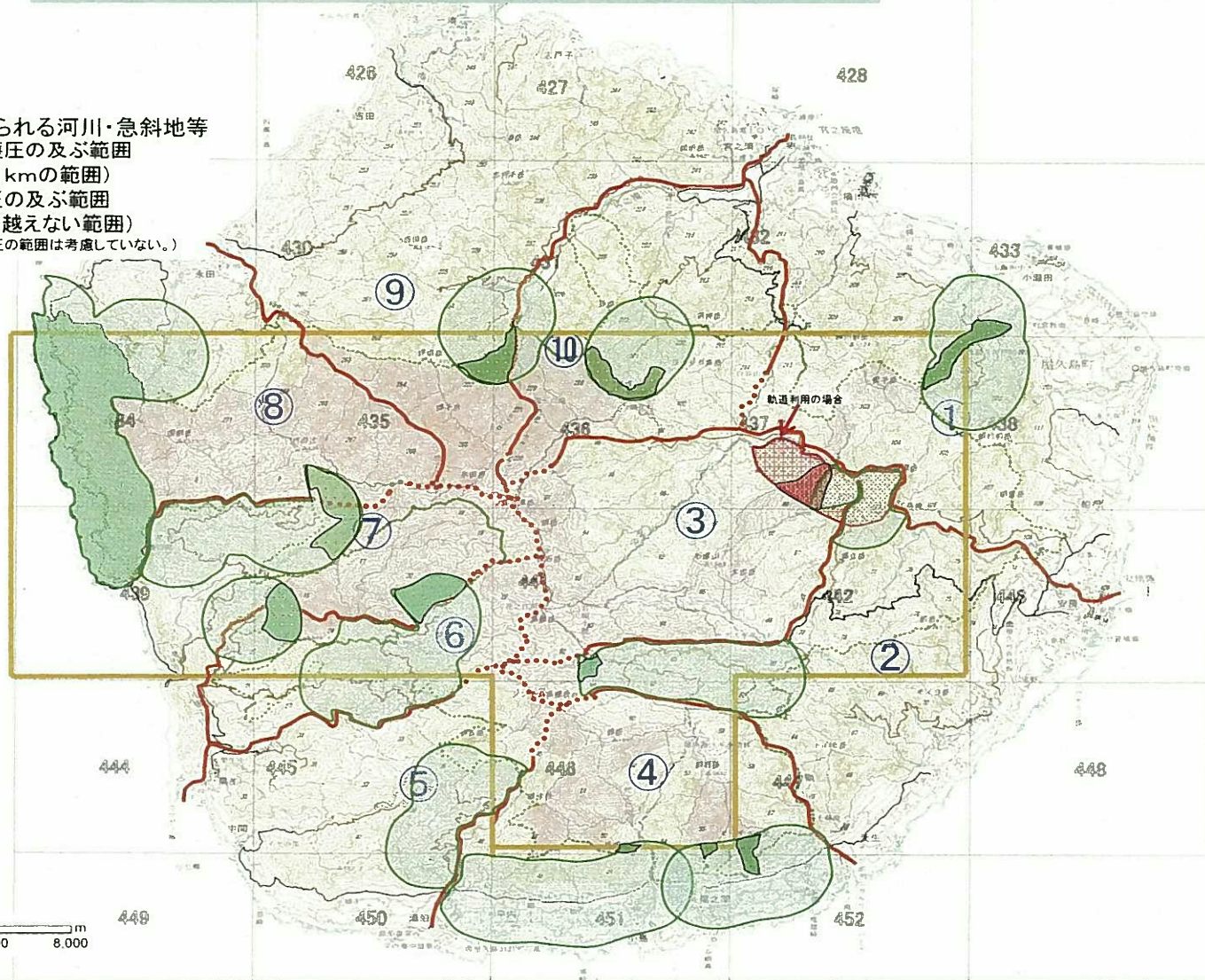
【基礎資料の出典】平成 22 年度第 1 回ヤクシカ・ワーキンググループ資料 3 環境省の取組「東部モデル地域におけるヤクシカ移動実態調査（愛子プロジェクト）」H22. 10. 15。

世界遺産地域に直接的に捕獲圧の及ぶ箇所(案)



凡例

- 移動が困難と考えられる河川・急斜地等
- 遺産地域付近で捕獲圧の及ぶ範囲  
(林道等から片側約1kmの範囲)
- 遺産地域内で捕獲圧の及ぶ範囲  
(同上、上記河川等を越えない範囲)  
(冬季のシカの移動による捕獲圧の範囲は考慮していない。)



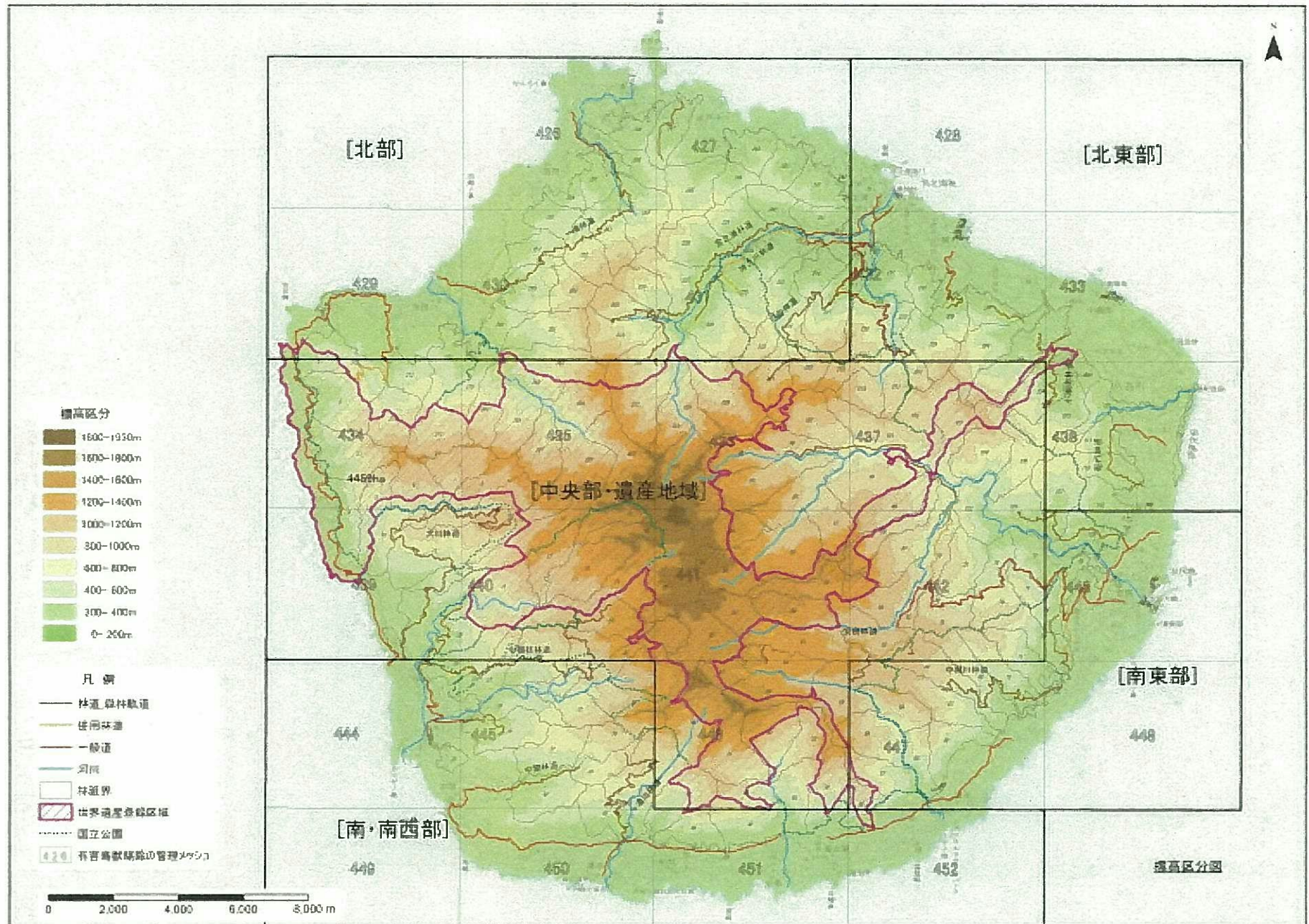
凡例

- 林道 森林軌道
- 併用林道
- 一般道
- 林境界
- 世界遺産登録区域
- 国立公園
- 426 有客島嶼駆除線の管理メッシュ

0 2,000 4,000 6,000 8,000 m



(資料 4-2 別添資料)





(資料4-2 別添 傾斜区分図)

